

第354回東三河サイエンスカフェ 2025年6月26日(木) 午後6時30分～7時50分



東三河サイエンスカフェ

検索

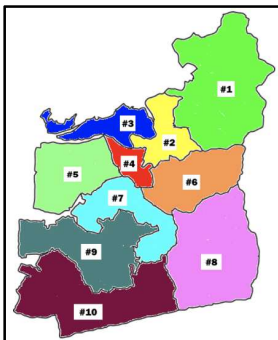
<https://kj65kawai.github.io/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

豊橋地誌#7 (Toyohashi Chorography #7) — 情報A-Z「番外」の巻 —

7回目の地誌は、福岡、中野、磯部、栄、幸、天伯の6小学校区についてです。この地域には、明治41年から先の大戦の終わりまで、陸軍が駐屯していました。高師原、天伯原という広大な台地がひろがり、軍の演習地に適していたことが「選ばれる」要因だったのでしょう。軍都豊橋とも称されました。敗戦後、軍の建物があつた地域は、主に文教施設に、演習地であつた土地は、農地として開拓され、さらに市街化がすすんでいます。

今宵は、図中#7の6小学校区域の地誌についてサイエンスしてみましょう。



★ゲストスピーカー：

河合 和久 先生
工博(阪大)

★先生のご専門：

コンピュータ・
サイエンス

★先生からの一言：

豊橋に引っ越してきて、最初に知った豊橋の「名物」は、「高師小僧」でした。高師原で出土する管状などの形をした褐鉄鉱のかたまりで、県の天然記念物にも指定されています。それまで、百人一首に「音にきく高師の浜のあだ波は…」と詠まれた大阪府の高石市高師浜で生まれ育ったものですから、高師の名に、つよく惹かれたのでしょう。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。
定員20名。定員に達し次第しめきります。
事前に参加申込をしてください。

★申込：「第354回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(メールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局

メール：kawai@tut.jp

申込〆切：6月25日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。

オンラインのみ
での実施です。

★オンライン(Google Meet 使用)：URL等詳細は、申込者あて別途連絡します。